

進路だより

令和5年 3月吉日
都立中野特別支援学校
第5号
校長 和田 慎也
担当 小田原 紀子

～卒業生の皆さん～

御卒業おめでとうございます

今年度も新型コロナウイルス感染症の影響はありましたが、昨年度に比べると通常の活動に取り組めることが増えた一年となりました。進路指導に関しては、残念ながら小学部は就業体験が中止となりましたが、中学部、高等部は感染防止に努めながら、就業体験や実習などを行うことができました。今年度も生徒たちは通常の実習や体験に衛生面への配慮が加わり、苦勞したことも多かったと思います。御家庭にも御理解、御協力いただきありがとうございました。

今年度は就業体験の一環として、小学部6年生と高等部3年生の交流授業を行いました。高等部のお兄さんお姉さんから机の正しい拭き方を教えてもらい、正しく拭くことができたことを褒めてもらったことは6年生にとってとても嬉しいことでした。学部を越えた活動を通して、小学部の児童にとっては、数年先の目指すべき将来像がイメージできました。高等部生徒にとっても、下級生に教えることを通して得たものは大きかったと思います。双方にとって、とても充実した活動となりました。今後も縦のつながりを意識し、小学部段階から将来について考えることができるような進路指導を目指していきたいと思います。

今号では、今年度に取り組んだ進路指導などについて、各学年より報告いたします。

【専任より】

☆今年度の成果 ～あなたはどうか？自分でできることチェック！！～

学校も1年間のまとめの時期に入り、卒業や進級が目の前に迫ってきました。4月からは、それぞれ新生活の始まりです。卒業生の皆さんもゴールではなく、新たなスタートです。このスタートに向けて、この1年がんばったことを確認してみてください。

	質問	自分	家の人
1	目覚まし時計を使って、毎朝自分で起きていますか。		
2	学校に必要なものを、自分で準備していますか。		
3	ごはんを食べた後には、自分で歯みがきをしていますか。		
4	毎朝自分で顔を洗っていますか。		
5	自分でヒゲを剃ったり、髪の毛を結んだりすることができますか。		
6	鏡を見て寝ぐせを直したり身だしなみを整えたりしていますか。		
7	自分のシャツやパンツ、靴下、ハンカチなどがどこにあるか知っていますか。		
8	その日に着る服を自分で用意していますか。		
9	学校から帰ったら、洋服や制服を自分でハンガーにかけていますか。		
10	学校から帰ったら、連絡帳や日課帳を自分でカバンから出していますか。		
11	立ったまま着替えをすることができますか。		

	しつ 質 もん 問	じぶん 自分	いえ ひと 家の人
12	「おはよう」「おやすみなさい」「いただきます」「ごちそうさま」を自分で言えますか。		
13	なにかしてもらったら「ありがとう」が自分から言えますか。		
14	もしも失敗してしまったら、自分から「ごめんなさい」を言っていますか。		
15	家の中で、なにか一つでも自分の役割（お手伝い）をしていますか。		
16	自分で（または家の人と一緒に）お小遣い帳をつけていますか。		
17	一人で電車やバスに乗って、出かけることができますか。		
18	一人で出かけるときには、家の人との約束を守っていますか。		
19	学校や家で、好きなことや楽しいことがありますか。		
20	自分の気持ちや考えを、言葉やサインで周りの人に伝えることができますか。		

○はいくつあったでしょう。自分は○！でも家の方は×！なんてこともあったのではないのでしょうか。ここにある20の質問は、将来の生活にとっても大切なものです。今日から始められるものばかりです。○がひとつでも増えるように家の人や先生たちと一緒に取り組んでいきましょう。高等部卒業するときには、全部に○がつくといいですね！
(田邊 大樹・中嶋 祐治)

<小学部>

今年度も残念ながら校外での就業体験は中止となりましたが、主事室の方々やスクールバスの乗務員さんなどに御協力いただいたり、高等部と連携したりしながら、とても充実した就業体験を行うことができました。就業体験の担当として、「はたらく」ということを小学部の児童に分かりやすく伝えるためには、どのような体験、どのような活動を取り組んだら良いか、改めて考え直すことができました。たくさんの方が「子供たちのために」と快く協力してくださったことはとてもありがたいごとでした。落ち葉清掃では、主事室の方々が、「子供たちが達成感を感じられるように」と、学校の外を清掃してたくさん落ち葉を用意してくださいました。竹ぼうきや熊手、ちりとりなど、たくさんの方の掃除道具を御用意いただき、安全に道具を使う方法を手取り足取り教えてくださいました。スクールバスの乗務員さんは、どのようにバスの中を掃除しているのかなど、道具を用意して説明し、5、6年生合わせて、4回も清掃活動に参加してくださいました。高等部の生徒たちは、6年生のために正しい机の拭き方の練習動画を作りました。また、一人一人に優しく言葉をかけて上手に拭けたことを褒めたり、手本を見せたりしました。いろいろな方の力が子供たちの貴重な就業体験となりました。次年度は校外での就業体験も経験することで更に充実した進路指導をしていきたいと思ひます。

(小田原 紀子)

<中学部>

三寒四温の言葉のとおり、少しずつ春が近づいてくるのを感じます。入学、進学、卒業の季節、春にはそれぞれの思い入れがあるのではないかと思います。何かを始めるにはよい季節ですね。

さて、一年間のまとめの3学期、各学年の「職業」の時間に取り組んできたことについてお伝えします。

1年生：小学部から進学し、初めて職業の授業を経験しました。「挨拶」「身だしなみ」「衛生（手洗い）」からはじまり、教室清掃や軽作業に取り組みました。仕事の基礎である、決められた手順で物事を進めていくことを学びました。自分自身の将来について関心を持ち、考えるきっかけになればと思います。

2年生：地域の公園で清掃活動をしました。事前学習ではごみの分別についてスライドを見ながら学びました。トング、軍手、ゴミ袋を持って行き、いざ実践！落ち葉やペットボトル、お菓子の袋などを拾い集めしっかりと分別することができました。これからの御家庭でのお手伝いにつながるとよいと思ひました。

3年生：高等部進学に向けて、身だしなみやマナー、挨拶について復習をしました。特に挨拶の学習では感謝の気持ちを大切にすることを学びました。何かをしてもらったときに「ありがとう」の言葉を伝えることはたいせつなこと。自然に「ありがとう」と言える人になってほしいです。

(伊達 恵子、石田 直暉)

<高等部1年>

1年生の進路テーマである「知る」ための進路行事「ビジネスマナー講座」、「第2回職場見学」が実施されました。

「ビジネスマナー講座」では企業コース、福祉事業所コースでそれぞれ本校の先輩を招き、卒業後の生活についてお話をいただきました。身近である先輩のお話を聞くことで卒業後の生活をイメージする大変貴重な機会となりました。講座最後の生徒からの質問では「楽しい仕事は何ですか?」、「給食はおいしいですか?」などたくさんの質問が飛び交い、生徒たちにとっては充実した時間となりました。

「第2回職場見学」では御家庭でお子さんと取り組んでいただいたアンケートをもとに、見学先を決めさせていただきました。自分自身が見学先を選んだことで事前学習、見学先での体験、事後学習などへ真剣な眼差しで取り組む姿が見られました。実際に「見て」、「体験する」ことが、進路の情報を「知る」上では一番効果的な学習であると私たち自身、再確認させていただける時間となりました。

1年生が終わり、2年生の進路テーマは「考える」となります。お子さん自身の進路を「考える」にあたり、まずは高等部1年で「知った」情報を春休みにお子さんと一緒に振り返ってみてください。そして、2年生では私たち教員と一緒にお子さんの進路を「考えて」いきましょう。

(本橋 剛、江川 拓郎)

<高等部2年>

慣れ親しんだ学校生活を離れ、初めての環境での実習先で求められる力の一つとして、「柔軟性」と言われる変化に対応する力があります。そこには、実習先独自のルールがあり、時程はもちろんのこと、身だしなみや報告の仕方、ごみの捨て方にいたるまで、本当に多岐にわたっています。また、「机の拭き方が学校で教わったやり方と違う。」と言って、実習生が悩んでしまったという話もよく耳にします。

振り返ってみれば、私自身も新しい職場に赴任した時には、それこそ緊張で胸が高鳴り、周囲の方たちがてきぱきと仕事をこなしていく中、「すみません、トイレはどこですか?」と尋ねるのが精一杯だったように思います。ところが、月日が経ち、今では進路だよりを作成しているのですから、その当時よりもずい分と環境にも慣れ、職場の一員として従事できるようになったと自己分析しております。

生徒たちも同じで、現場実習という決められた期間ではありますが、学校生活では味わえない「緊張感」を成長の栄養剤として、実習先の環境やルールに慣れるに従い「できる自分」につながっていったものと思います。3月6日(月)には、その成果を「現場実習報告会」として、全体に向けて発表することができました。一人一人が、顔をしっかりと正面に向け、とても自信にあふれていたのが印象的でした。

最後になりましたが、1年間、多大な御理解、御協力を賜り心より感謝申し上げます。そして、1年後の卒業式は私たちの出番。次年度も引き続き、よろしく願いいたします。(武井 理、宗形 秀人)

<高等部3年>

現場実習をはじめ学校の進路指導に対する御理解・御協力、ありがとうございました。保護者の皆様の御支援があり、生徒たちはそれぞれ卒業後の進路を決めることができました。

3月10日(金)午前中は花王株式会社の方をお招きして、「身だしなみ講座」が行われました。身だしなみの必要性、洗顔の仕方、スキンケア、整髪の方法について実際に汗拭きシートや化粧水を使いながら学びました。ドライヤーを使っての整髪では、きれいに整った髪に歓声があがりました。

午後は体育館にて進路報告会が行われました。それぞれ決定した自分の進路先について、みんなの前で堂々と発表することができました。今年度は高1、高2の後輩の前での発表だったので、今まで以上によい緊張感の中で3年間の集大成を報告することができました。

4月からはいよいよそれぞれの場所で新たな生活がスタートします。慣れないことや不安なことが出てくるかもしれませんが、保護者の方や会社・事業所の方、福祉事務所などたくさんの人たちが支えてくれています。学校も引き続きフォローしていきますので、いつでも相談してください。

卒業後さらに成長し、たくましい社会人となった皆さんと再び会えることを楽しみにしております。教員一同、応援しています。(和泉 悠太、森井 綾香)